

# 帯広市の森林について(全体)

市有林のうち約67%が保安林指定

区分	計	割合	林種内訳			森林の種類				保安林の内訳			
			人工林	天然林	その他	普通林	土砂流出防備保安林	土砂崩壊防備保安林	防風保安林	砂防指定地			
			(ha)	(%)	(ha)	(%)	(ha)	(%)	(ha)	(%)	(ha)	(%)	
市有林	1,969.90	7.7%	1,266.34	695.42	8.14	648.20	730.56	15.44	575.54	0.16			
割合			64.3%	35.3%	0.4%	32.9%	37.1%	0.8%	29.2%	0.0%			
民(私)有林	2,808.17	11.0%	1,147.95	1,554.78	105.44	2,422.94	372.87	0.00	11.96	0.40			
割合			40.9%	55.4%	3.8%	86.3%	13.3%	0.0%	0.4%	0.0%			
小計	4,778.07	18.6%	2,414.29	2,250.20	113.58	3,071.14	1,103.43	15.44	587.50	0.56			
割合			50.5%	47.1%	2.4%	64.3%	23.1%	0.3%	12.3%	0.0%			
国有林	20,854.00	81.4%	1,786.00	16,873.00	2,195.00	-	-	-	-	-			
割合			8.6%	80.9%	10.5%	-	-	-	-	-			
合計	25,632.07	100.0%	4,200.29	19,123.20	2,308.58	-	-	-	-	-			
割合			16.4%	74.6%	9.0%	-	-	-	-	-			

※市内に道有林はない。

資料: 令和2年1月照査 R3.4.1森林計画用森林調査簿(民有林)及び平成30年度北海道林業統計(平成31年4月1日現在)より

区分	計	割合	人工林	天然林	その他
帯広市内の市有林	1,969.90	82.3%	1,266.34	695.42	8.14
帯広市外にある市有林	424.22	17.7%	164.17	259.84	0.21
市有林合計	2,394.12	-	1,430.51	955.26	8.35

清水町羽羽帯 232.76ha  
広尾町花春内 191.46ha

帯広市の市有林全体に対  
する市外市有林の割合

人工林のうち割合の高い樹種  
カラマツ 500.85ha (39.6%)  
トドマツ 393.01ha (31.0%)

<保安林とは>

水源のかん養、土砂の崩壊、その他の災害の  
防備、生活環境の保全、形成など特定の目的を  
達成するために農水大臣または知事によって指  
定され、立木の伐採や土地の形質の変更が規  
制される森林です。

## 資料②